

# 令和7年度 学校評価アンケート

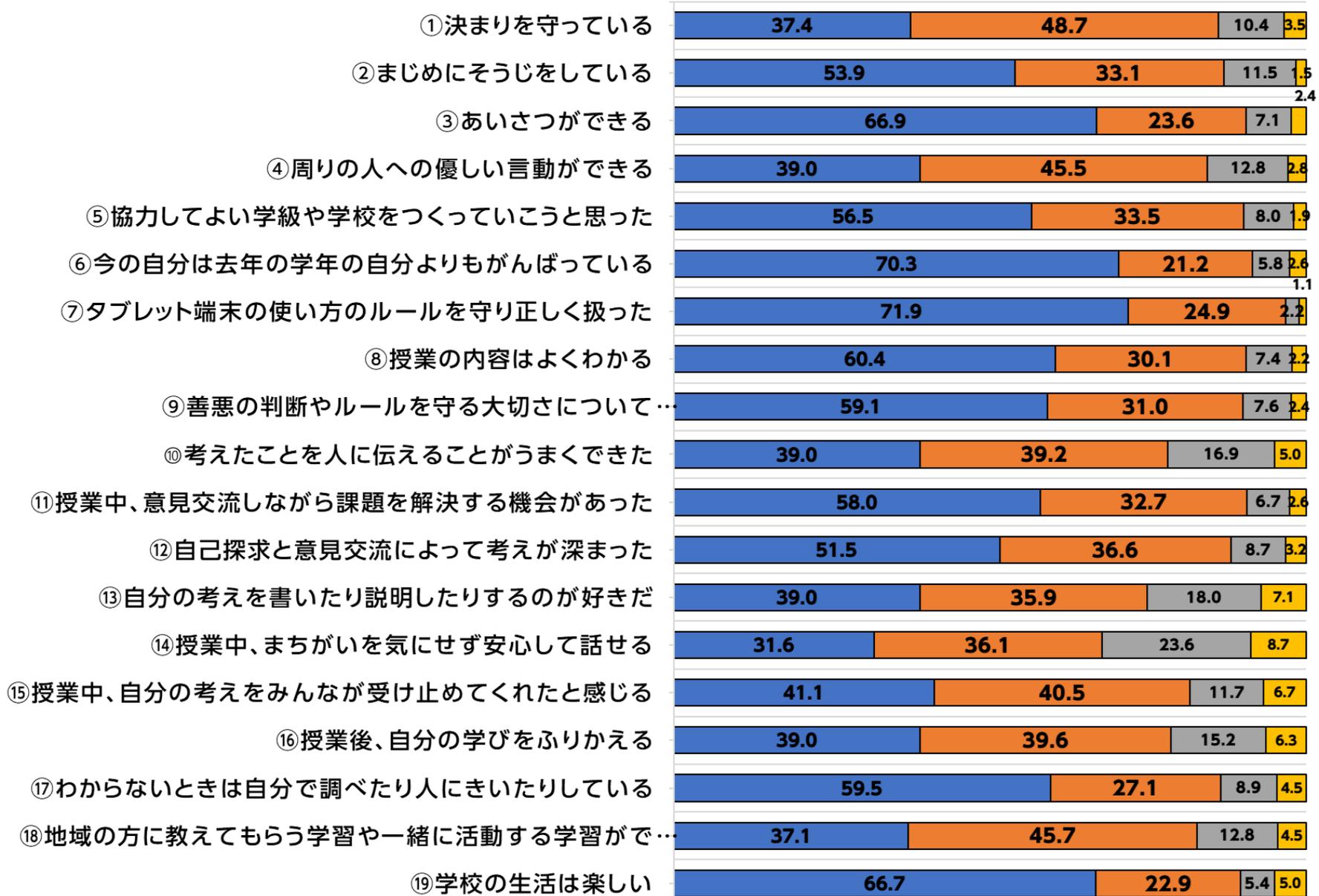
児童アンケート	前期10月実施	(P2)
	後期 2月実施	(P3)
	前期後期比較	(P4~5)
教員自己評価アンケート	前期10月実施	(P6)
	後期 2月実施	(P7)
	前期後期比較	(P8)
保護者アンケート	1月実施	(P9)
	Q11情報モラルについてのグラフ (P10)	

生駒市立 鹿ノ台小学校



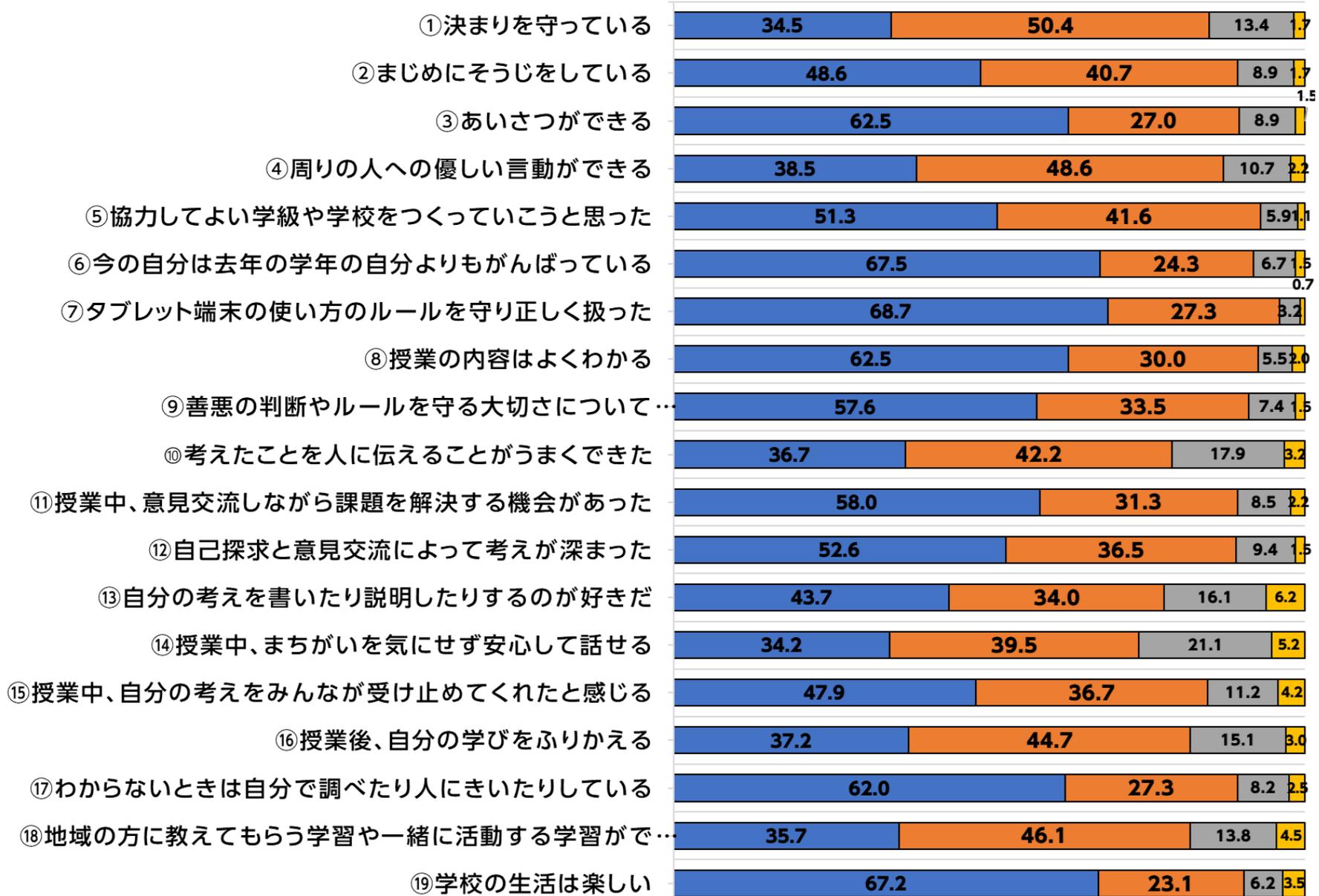
# 児童アンケート【前期】

■ そう思う    ■ どちらかといえばそう思う    ■ あまりそう思わない    ■ そう思わない



# 児童アンケート【後期】

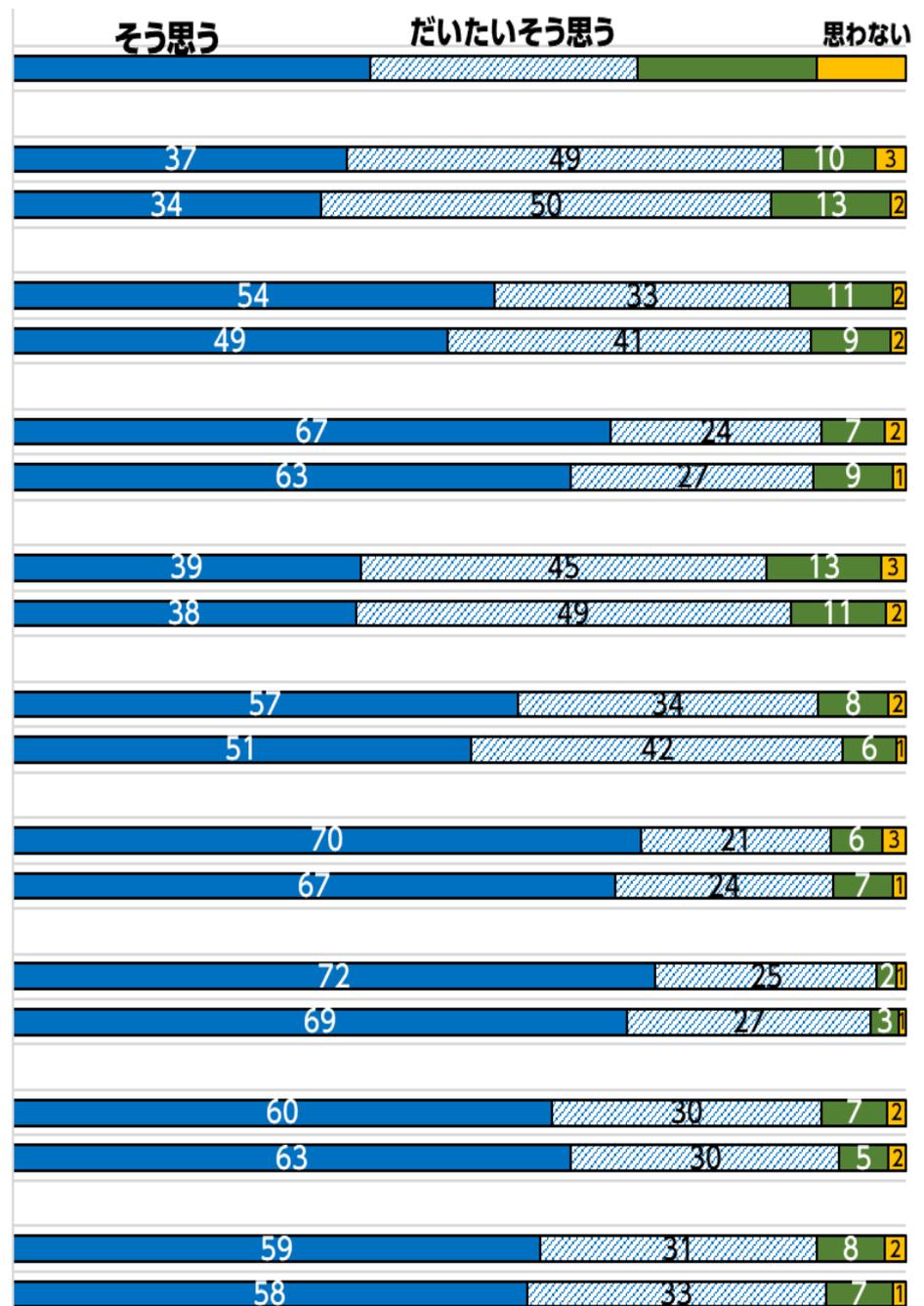
■ そう思う    ■ どちらかといえばそう思う    □ あまりそう思わない    □ そう思わない



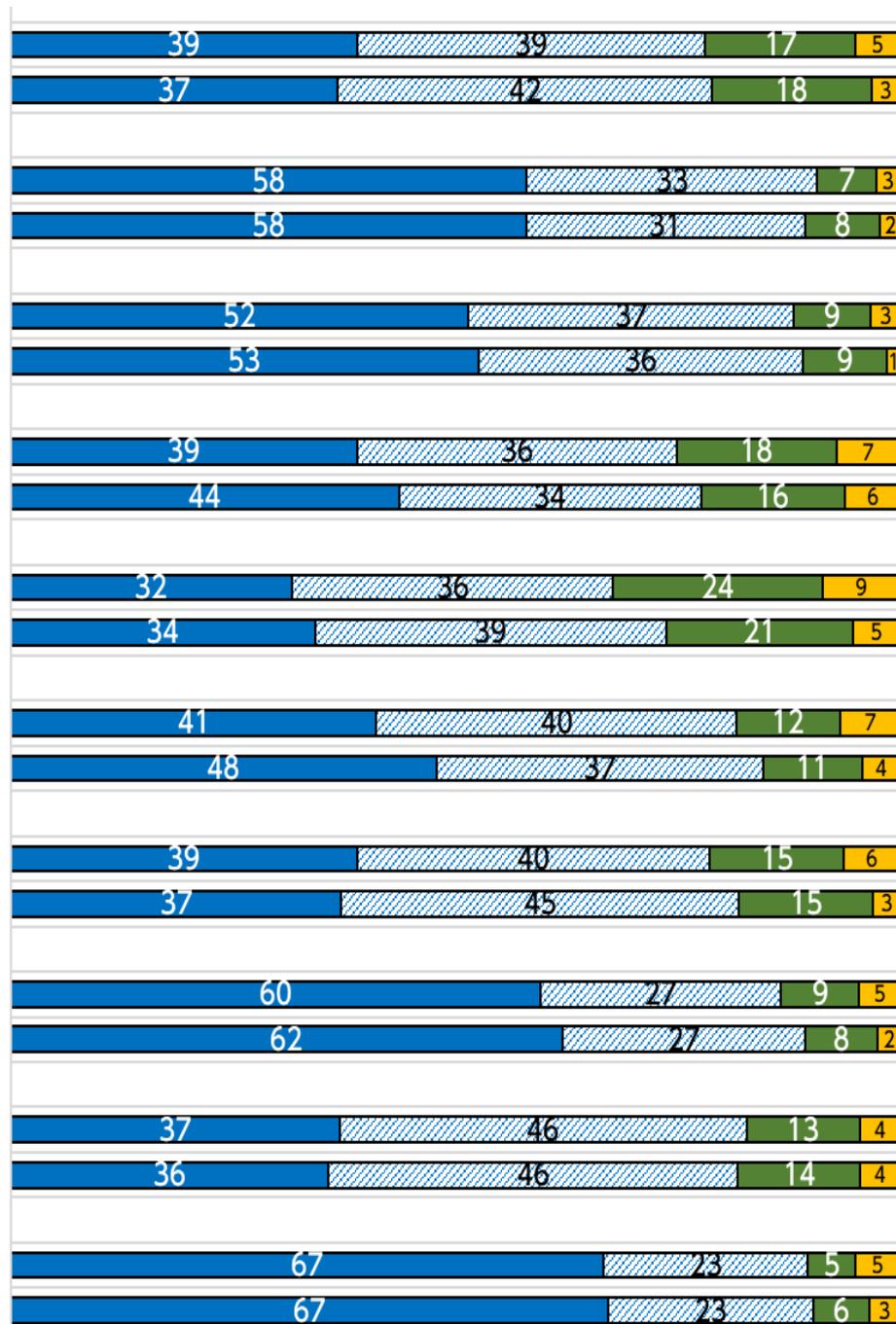
# 児童アンケート 比較

上段:前期(10月) 下段:後期(2月)

- ①決まりを守っている
- ②まじめにそうじをしている
- ③あいさつができる
- ④周りの人への優しい言動ができる
- ⑤協力してよい学級や学校をつくってほしいと思った
- ⑥今の自分は去年の学年の自分よりもがんばっている
- ⑦タブレット端末の使い方のルールを守り正しく扱った
- ⑧授業の内容はよくわかる
- ⑨善悪の判断やルールを守る大切さについて



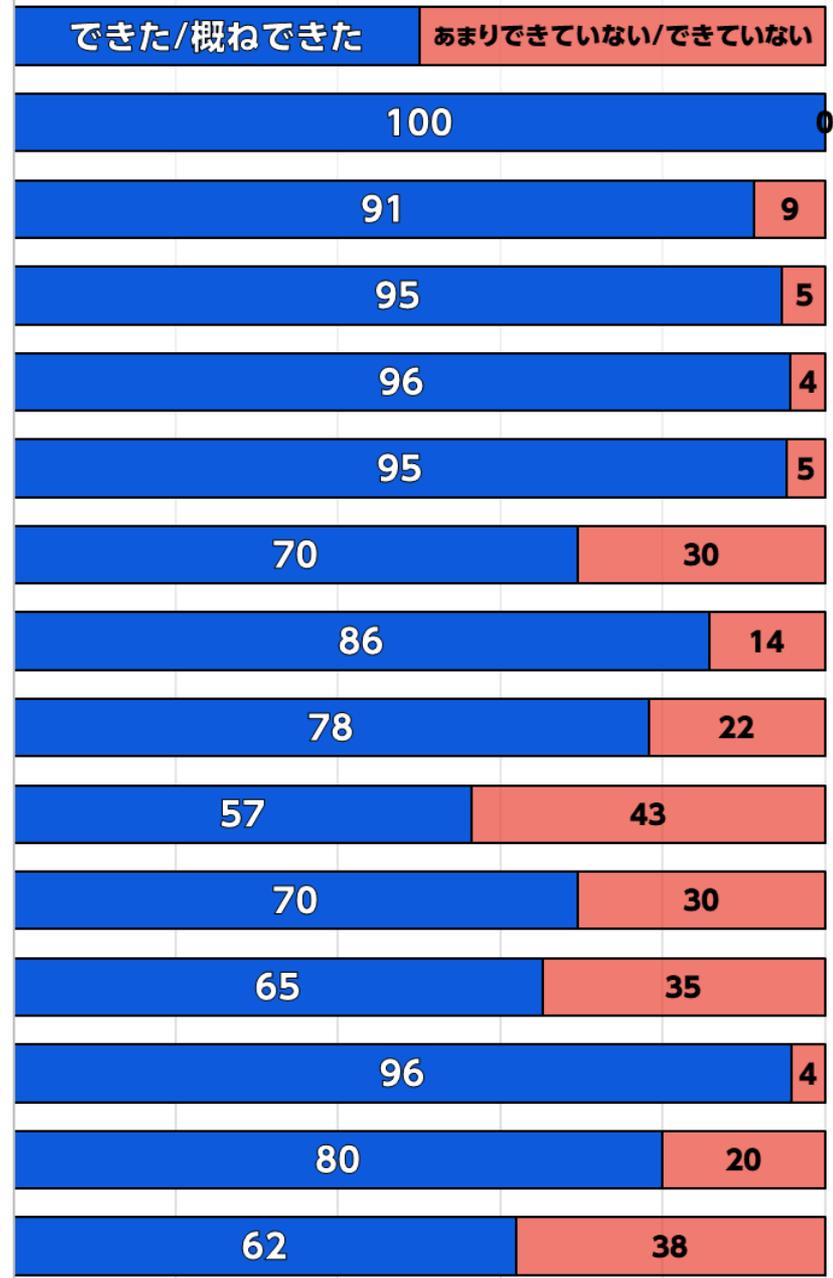
- ⑩考えたことを人に伝えることがうまくできた
- ⑪授業中、意見交流しながら課題を解決する機会があった
- ⑫自己探求と意見交流によって考えが深まった
- ⑬自分の考えを書いたり説明したりするのが好きだ
- ⑭授業中、まちがいを気にせず安心して話せる
- ⑮授業中、自分の考えをみんなが受け止めてくれたと感じる
- ⑯授業後、自分の学びをふりかえる
- ⑰わからないときは自分で調べたり人にきいたりしている
- ⑱地域の方に教えてもらう学習や一緒に活動する学習がで
- ⑲学校の生活は楽しい



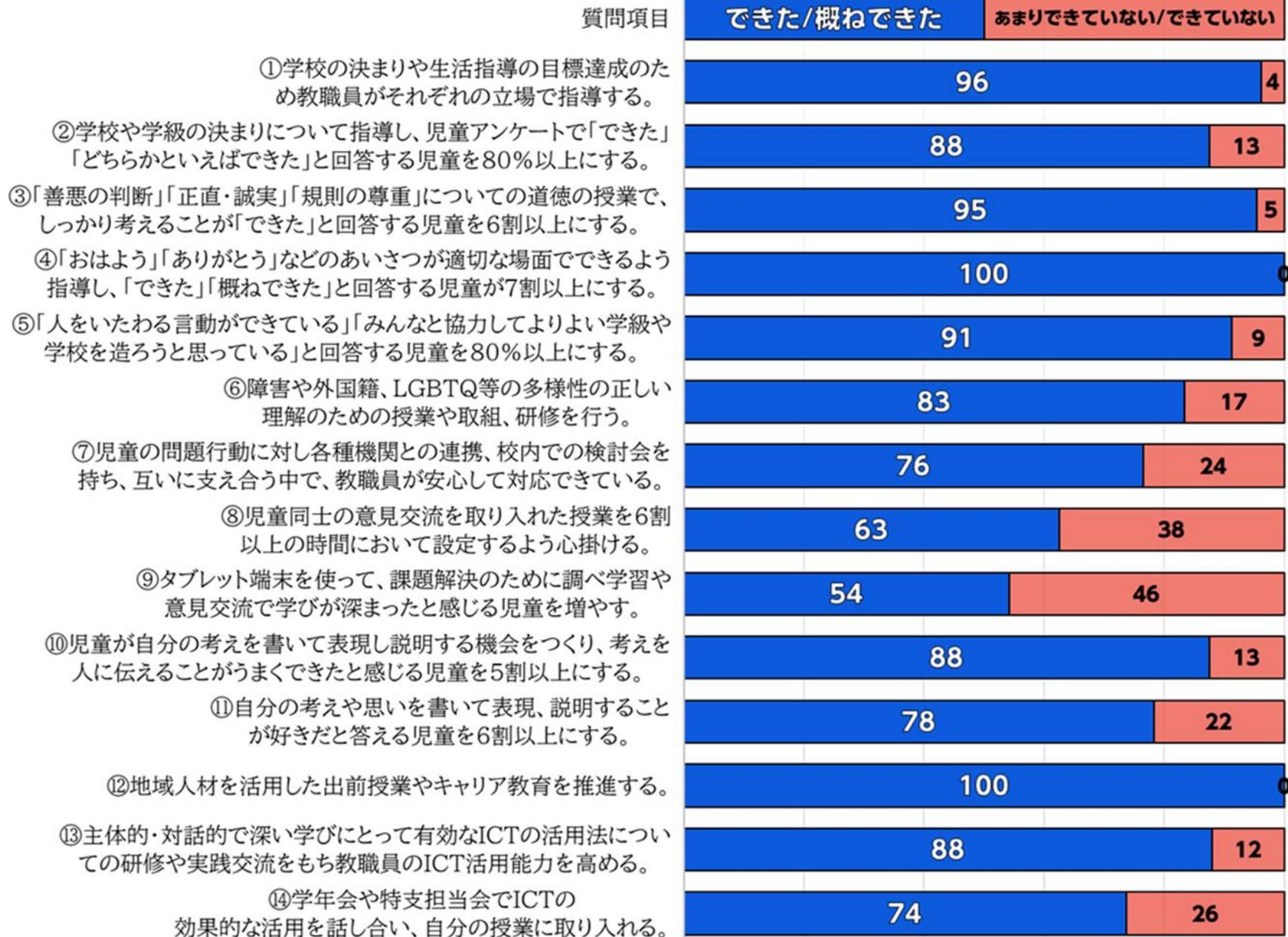
# 教員自己評価(前期)

質問項目

- ①学校の決まりや生活指導の目標達成のため教職員がそれぞれの立場で指導する。
- ②学校や学級の決まりについて指導し、児童アンケートで「できた」「どちらかといえばできた」と回答する児童を80%以上にする。
- ③「善悪の判断」「正直・誠実」「規則の尊重」についての道德の授業で、しっかり考えることが「できた」と回答する児童を6割以上にする。
- ④「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが適切な場面のできるよう指導し、「できた」「概ねできた」と回答する児童が7割以上にする。
- ⑤「人をいたわる言動ができて」「みんなと協力してよりよい学級や学校を造ろうと思っている」と回答する児童を80%以上にする。
- ⑥障害や外国籍、LGBTQ等の多様性の正しい理解のための授業や取組、研修を行う。
- ⑦児童の問題行動に対し各種機関との連携、校内での検討会を持ち、互いに支え合う中で、教職員が安心して対応できている。
- ⑧児童同士の意見交流を取り入れた授業を6割以上の時間において設定するよう心掛ける。
- ⑨タブレット端末を使って、課題解決のために調べ学習や意見交流で学びが深まったと感じる児童を増やす。
- ⑩児童が自分の考えを書いて表現し説明する機会をつくり、考えを人に伝えることがうまくできたと感じる児童を5割以上にする。
- ⑪自分の考えや思いを書いて表現、説明することが好きだと答える児童を6割以上にする。
- ⑫地域人材を活用した出前授業やキャリア教育を推進する。
- ⑬主体的・対話的で深い学びにとって有効なICTの活用法についての研修や実践交流をもち教職員のICT活用能力を高める。
- ⑭学年会や特支担当会でICTの効果的な活用を話し合い、自分の授業に取り入れる。



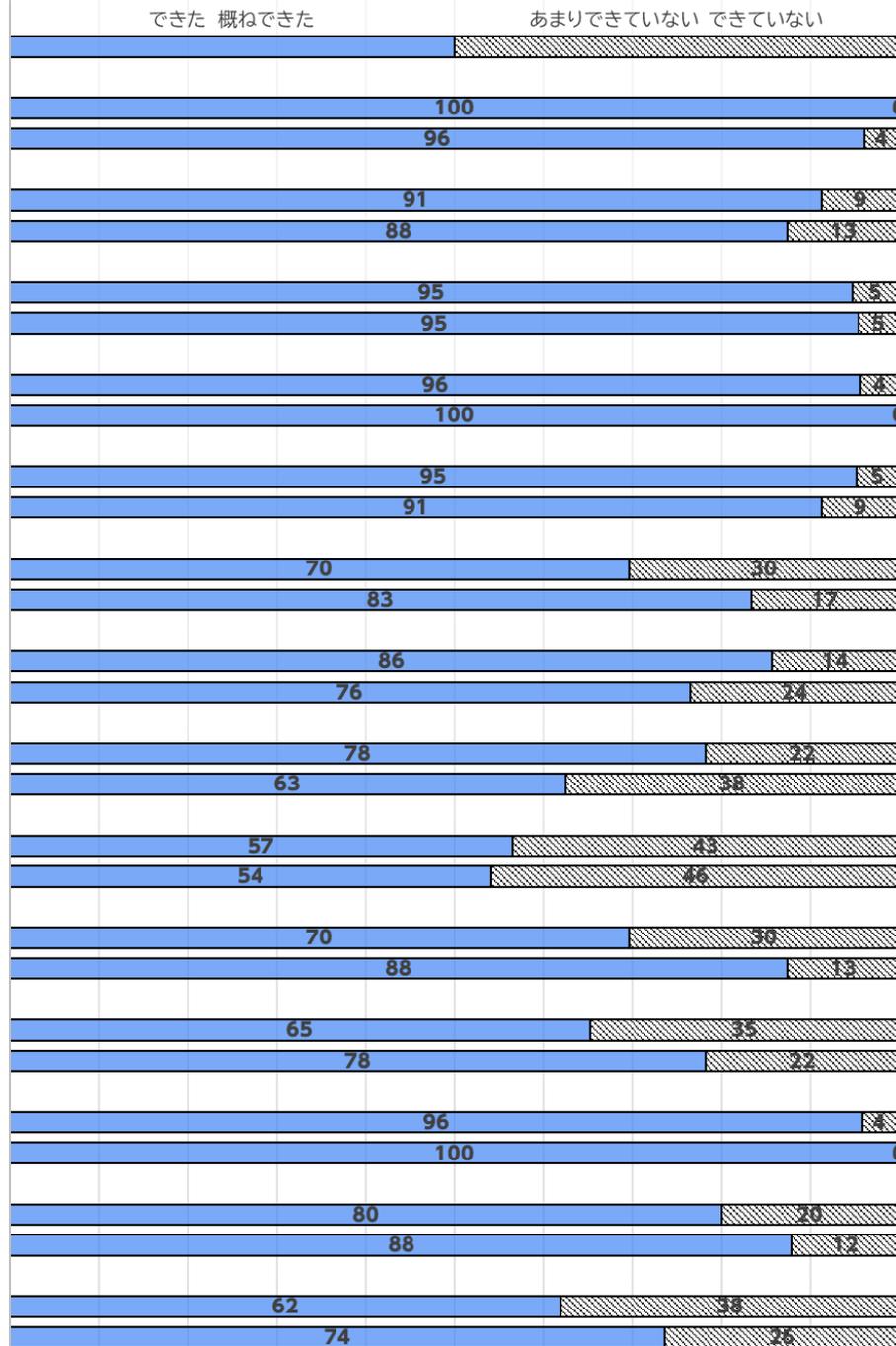
# 教員自己評価(後期)



# 教員自己評価(前後比較)

質問項目

- ①学校の決まりや生活指導の目標達成のため教職員がそれぞれの立場で指導する。
- ②学校や学級の決まりについて指導し、児童アンケートで「できた」「どちらかといえばできた」と回答する児童を80%以上にする。
- ③「善悪の判断」「正直・誠実」「規則の尊重」についての道徳の授業で、しっかり考えることが「できた」と回答する児童を6割以上にする。
- ④「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが適切な場面で行えるよう指導し、「できた」「概ねできた」と回答する児童が7割以上にする。
- ⑤「人をいたわる言動ができている」「みんなと協力してよりよい学級や学校を造ろうと思っている」と回答する児童を80%以上にする。
- ⑥障害や外国籍、LGBTQ等の多様性の正しい理解のための授業や取組、研修を行う。
- ⑦児童の問題行動に対し各種機関との連携、校内での検討会を持ち、互いに支え合う中で、教職員が安心して対応できている。
- ⑧児童同士の意見交流を取り入れた授業を6割以上の時間において設定するよう心掛ける。
- ⑨タブレット端末を使って、課題解決のために調べ学習や意見交流で学びが深まったと感じる児童を増やす。
- ⑩児童が自分の考えを書いて表現し説明する機会をつくり、考えを人に伝えることがうまくできたと感じる児童を5割以上にする。
- ⑪自分の考えや思いを書いて表現、説明することが好きだと答える児童を6割以上にする。
- ⑫地域人材を活用した出前授業やキャリア教育を推進する。
- ⑬主体的・対話的で深い学びにとって有効なICTの活用法についての研修や実践交流をもち教職員のICT活用能力を高める。
- ⑭学年会や特支担当会でICTの効果的な活用を話し合い、自分の授業に取り入れる。



# 保護者アンケート(1月実施)

Q1.お子さんは、服装の決まりを守って登校できたか。また登校時間内に登校できるように家を出発しているか。



Q2.お子さんは、タブレット端末については、決まりを守って使うことができているか。



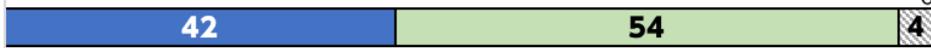
Q3.嘘をついたりごまかしたりせず、過ちを素直に認めて誠実に明るい心で生活することを、お子さんに話しているか。



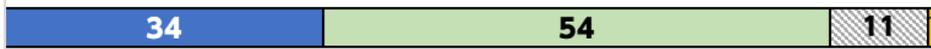
Q4.お子さんは、友だちにも先生にも礼儀正しく真心を持って接しよい人間関係を築いているか。



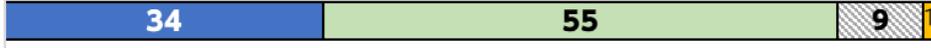
Q5.お子さんは、積極的にあいさつをしているか。また、ありがとうやごめんなさいを自然に言えているか。



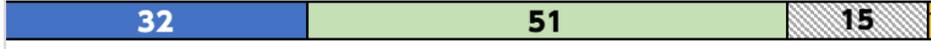
Q6.お子さんは、学校での学習内容をよく理解できているか。



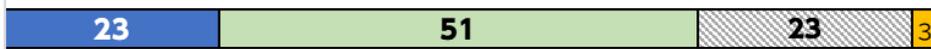
Q7.お子さんは、自分の考えを積極的に言えるようになってきたか。



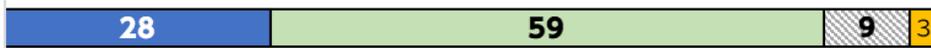
Q8.お子さんは、タブレット端末を学習で効果的に活用しているか。



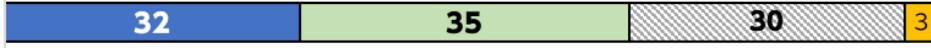
Q9.学校の情報モラルやデジタルリテラシーについての取組についてどのように感じていますか。



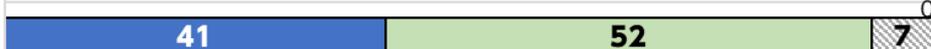
Q10.お子さんの情報モラルについて、どのようにお感じですか。



Q12.お子さんは、親や先生など周りの大人から、よいところを褒められ認められていると感じているようですか。



Q13.お子さんが、地域の方から学んだり、一緒に活動したりしていることをご存じですか。



Q14.地域の方と一緒に活動したり、地域のことを学んだりする取組についてどのように感じていますか



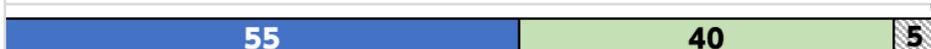
Q15.お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。



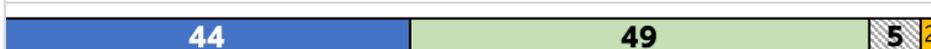
Q16.お子さんは、人をいじめたり、いじめられたりすることなく、友だちと仲良く過ごしていましたか。



Q17.お子さんが所属する学級や学年、そして学校は、保護者や子どもに寄り添い、ご家庭と連携しようとしていますと感じますか。



Q18.学校は「鹿小だより」やX(エックス)を通して学校の方針や取組、子ども達の学習や活動の様子など学校のことを情報発信するように努めています。学校の様...



# 保護者アンケート(1月実施)

Q11 お子さんが身に付けるべき情報モラルについて、  
今後特に必要だとお考えの内容をお選びください。(複数回答可)

